



学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

代表メールアドレス ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp

令和 4年10月 31日

横浜市立釜利谷南小学校



11月号

校長 田中 さくら

みんなが主役！スポーツフェスタに向けて

副校長 海邊 浩明

夏から秋へ、校庭を吹き通る風の様子がすっかり入れ替わりました。日によって気温が上がったり下がったりする中で、大人も子どもも体調管理が難しい時期ですが、釜南の子どもたちは、元気いっぱい、笑顔で登校してくれています。新型コロナウイルスの感染状況も好転しつつありますが、油断することなく、引き続き感染予防策を講じながら、学校生活を送っているところです。

10月6日(木)に予定されていた全校遠足ですが、雨天順延された14日(金)もあいにくの空模様となり、中止となってしまいました。約1か月かけて、6年生を中心に、たてわり班で金沢動物園内をウォークラリーする計画について話し合ってきましたが、子どもたちは、実行できなくて残念がっていました。あまりにも不憫に思い、その日の5校時にたてわり遊びの時間を取りました。各教室では、ハンカチ落としやジャンケン列車、フルーツバスケット…等、6年生が急遽準備してくれた楽しい遊びを各班で楽しみました。小学校生活最後の全校遠足に行けなくなってしまい、一番残念に感じているであろう6年生でしたが、がっかりしている下の学年の人たちを楽しませようと、笑顔で頑張っている姿を見て、感動しました。6年生になって半年が経ちましたが、最高学年として着実に成長しているんだなあ、大変嬉しく感じられた一日でした。

(この日の様子は、学校ホームページの「釜南日記」に掲載しておりますので、是非ご覧ください。)

11月5日(土)には、**釜南スポーツフェスタ2022**が予定されています。10月に入ってから、連日、スポフェスに向けての話合いや、演技や競技の練習を積み重ねてきました。

今年のスローガンは、「**みんなが主役！かがやく思い出 釜南スポーツフェスタ2022!!!**」。各学年の演技や競技はもちろん、実行委員会、紅白対抗リレー、応援団、各係など様々な活動を通して、みんな一人ひとりが主役となって、輝きを放つことができるように、教職員、児童が一丸となって取り組んできました。

その中の一つの取組として、赤組・白組それぞれのマスコットキャラクターづくりがあります。今年度もたくさんの候補作の中から、ロイロノートを使って投票を行い、**赤組は「光を放つ 炎の王者 サンフェニックス」、白組は「雪の精霊 スノーグリフィン」**が選ばれました。それぞれの作品の作者である6年1組代表児童、6年2組代表児童に、どんな思いでマスコットキャラクターを生み出したのかを教えてもらいました。

赤組キャラクターのサンフェニックスは、「太陽の炎の光を放つことで赤組のみんなに希望を与えてくれ、原動力となる存在」だそうです。スポフェス当日は、どんなピンチも乗り越える勇気を赤組みんなに与えてくれると期待しているとのことでした。

白組キャラクターのスノーグリフィンは、「グラデーションが鮮やかな美しい大きな羽を羽ばたかせることで、赤組の勝利の炎を消し去り、白組を勝利に導く存在」だそうです。スポフェス当日は、大きな翼で吹雪を巻き起こし、白組みんなの背中を力強く後押ししてくれると期待しているとのことでした。

どちらのマスコットキャラクターも、赤組、白組それぞれの思いをのせて、スポフェスを大いに盛り上げてくれることでしょう。PTAから参加児童全員に贈呈されることになっている今年度のスポフェス参加賞に、この2つのマスコットキャラクターのイラストが掲載されることになりました。例年以上に、素晴らしい仕上がりの参加賞となっていますので、当日まで是非、楽しみにしててください。

